



森林レンジャーがゆく (37) 夏調査

例年にないほど早く梅雨が明けるとすぐに猛暑となり、夏らしい日々が続いています。私にとっては少し苦手な季節ですが、夏にしか見られない生き物が多いため、かえってあきる野の自然を調べる意欲が出てきます。

夏になると、甲虫や夏鳥に対して特に興味がわき、無意識のうちにこれらに目が行ってしまいます。そして今年は、市内に生息する希少な野鳥を詳しく調べることにしました。その鳥の名前は「サンコウチョウ」です。

サンコウチョウは日本の夏鳥で、主に里山環境で生息する貴重な鳥です。東京都のレッドリストでは絶滅危惧種にも選定されています。オスは特に美しく、目の周りの青い輪や長い尾羽はとても特徴的です。

平成22年から25年にかけて、市内の10か所でサンコウチョウを確認していますが、今年5月から7月にかけて行った調査では、この中の8か所で確認することができました。これらの生息場所は繁殖場所にもなっているようです。

里地・里山環境に位置すること、沢、針葉樹林と雑木林が存在し、ある程度混み合っている植生環境が見られることや、民家などの人が活動する場所が周辺にあることなど、全ての生息場所において、ほぼ同じ環境条件がみられました。

大変美しい声で鳴くサンコウチョウは、小型で数の少ない野鳥であり、

今後さらに個体数が減少する可能性があります。繁殖するために毎年同じ場所を選ぶことから、確認された生息地点周辺の生息環境を守る必要があると思います。

里山の身近な生き物で、日本の特徴的な「夏の音」の一つであるサンコウチョウが、ずっとこの先もあきる野で繁殖してほしいものです。

(パブロ)



サンコウチョウ(オス)

適応指導教室 (せせらぎ教室) の非常勤嘱託員の募集



せせらぎ教室は、さまざまな理由で学校生活に不安を感じ、登校することができなくなっている児童・生徒に対し、学校に戻るための支援をする公的な教室です。その教室で、児童・生徒の指導にあたる非常勤嘱託員を募集します。

職種 適応指導教室指導員
期間 10月1日(火)～平成26年3月31日(月)
勤務日 月曜日から金曜日まで
この間で、月14日以内の所属長が指定する日
勤務時間 午前8時30分～午後3時30分(実働6時間)
勤務場所 せせらぎ教室(市役所別館2階)
報酬 時給1060円
資格 教員免許をお持ちの方
募集人員 若干名
応募方法 8月30日(金)までに履歴書(上半身正面脱帽写真貼付)と資格を証明できるものの写しをお持ちください。その他 募集後に面談の上、結果について連絡します。
応募・問合せ 指導室指導係(直通558・2431)

不動産無料相談会 (予約不要)

不動産に関する取引や税金について、トラブルなどお気軽にご相談ください。

節水にご協力ください



今夏の降雨不足で、東京都の水道水源の8割を占める利根川水系のダム群の貯水量が急激に減少しているため、東京都水道局では、多摩川水系を活用した効率的な運用を図ることなどの対策に取り組んでいます。市民の皆さんには、このような厳しい状況をご理解いただき、

食品の放射性物質検査結果

市では、小・中学校や幼稚園・保育園などの給食で使用される食材と、秋川と五日市のフーマーズセンターや瀬音の湯の直売所で販売される農産物の測定を実施しています。7月に実施した測定結果をお知らせします。

市のホームページでは、詳しい検査結果を掲載していますのでご覧ください。

検査日 7月1日～31日
対象施設 学校給食センター、秋川・五日市フーマーズセンター、瀬音の湯、秋川文化幼稚園、秋川あすなろ保育園、誠和保育園、増戸保育園、五日市保育園、五日市わかば保育園、光明第六保育園、あきる野こどもの家、みどりの園、屋城保育園、神明保育園、東秋留保育園、すぎの子保育園、西秋留保育園

検査項目 セシウム134とセシウム137
検査結果 試料は全て不検出
放射性セシウムの基準値
飲料水: 10ベクレル/キログラム
一般食品: 100ベクレル/キログラム
牛乳: 50ベクレル/キログラム

空間放射線量測定結果

乳児用食品: 50ベクレル/キログラム
検査の結果、測定値が基準値の半分を上回ったものは、登録検査機関で確定検査を行います。

この測定に使用する検査機器の検出限界値(検出可能な最小数値)は、10ベクレル/キログラムです。なお、検出限界値は、測定条件により多少の变化があります。

測定結果が検出限界値未満の場合には「不検出」となります。

問合せ 観光商工課観光商工係(直通558・1867)

表1 定点6か所の空間放射線量測定結果(7月25日) 単位: μSv/時間

測定箇所	中心点		局所(集水マスなど)
	5 cm	1 m	
屋城保育園	0.07	0.06	2地点: 0.06~0.07
市民運動広場	0.06	0.05	1地点: 0.12
市役所	0.15	0.11	1地点: 0.06
楓ヶ原公園	0.08	0.07	1地点: 0.08
五日市ひろば	0.10	0.09	1地点: 0.10
すぎの子保育園	0.06	0.06	2地点: 0.07~0.08

表2 山間部8か所の空間放射線量測定結果(7月25日) 単位: μSv/時間

測定箇所	測定値		備考
	5 cm	1 m	
横沢入管理棟	0.07	0.07	
深沢会館	0.10	0.09	
小峰台公園	0.10	0.09	アスファルト上で測定
戸倉会館	0.09	0.08	アスファルト上で測定
盆堀自治会館	0.10	0.09	
西青木平橋	0.09	0.08	アスファルト上で測定
小宮会館	0.11	0.09	アスファルト上で測定
上養沢自治会館	0.12	0.11	砕石敷き上で測定

測定結果は表1、表2のとおり、健康に影響を与える数値ではないと考えられますので、安心して下さい。生活環境課生活環境係 問合せ

めざせ健康あきる野21 健康情報「健やか」(64)



親子でやってみよう ~早寝早起き朝ごはん~

夏休みも後半に入りました。子どもたちのいる家庭では生活リズムが大きく変わっていませんか。

「めざせ健康あきる野21」で行った調査によると、小学生で「夜10時までに寝ている」割合は約45%でした。文部科学省の調査でも40%台を推移しています。多くの子どもが夜10時以降に寝ているというのが現状です。また、同様の調査で「朝食は毎日食べている」割合について、未就学児では約92%、小学生では約98%でした。少ない割合ですが、朝食抜きの子どもがいることも事実です。

「早寝・早起き・朝ごはん」は文部科学省が推進している運動です。子どもたちが毎日を元気に楽しく過ごし、成長していくためには基本的な生活習慣「早寝・早起き・朝ごはん」が重要です。また、親をはじめとする大人とのコミュニケーションも大切だと言われています。

市の「めざせ健康あきる野21」では、子育て世代に対して「親子で健

康を育む生活習慣をつくろう~よく食べ、よく寝て、よく遊ぼう~」を掲げて事業を展開しています。子どもの生活習慣を見直すことは、親自身の生活習慣を振り返ることです。親の生活リズムに子どもを付き合わせてしまっていないか、考えてみましょう。親子で「早寝・早起き・朝ごはん」、どれか一つでも、できることから始めてみませんか。

「早寝・早起き・朝ごはん」が大切な理由

人間の生体リズムは朝の光をキャッチして体内時計をリセットする(本来は25時間刻みのリズムを24時間にリセットするには朝の光が必要)

一日を元気に過ごすためのホルモンを十分に分泌させるには、毎日起きる時刻が大体決まっている必要がある

成長ホルモン(脳や身体の成長に影響)は夜寝ているときにたくさん分泌される

朝ごはんは脳の目覚まし時計。家族そろって食事できればコミュニケーションもとれる

問合せ 健康課健康づくり係

あきる野市は自転車競技(ロード・レース)、馬術競技、ソフトボール競技(少年女子)の会場地です。